

議員提出第 19 号議案

日暮里・舎人線の平成 19 年度開業を求める意見書

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第 13 条の規定により提出する。

平成 15 年 12 月 16 日

提出者

足立区議会議員	白	石	正	輝
同	田	中	章	雄
同	芦	川	武	雄
同	中	島		勇
同	長	塩	英	治
同	く	じらい	光	治
同	野	中	栄	治
同	ふ	ちわき	啓	子
同	大	島	芳	江
同	針	谷	み	きお
同	藤	沼	壮	次
同	前	野	和	男
同	う	すい	浩	一
同	ぬ	かが	和	子

足立区議会議長 鹿 浜 清 様

(提案理由)

東京都に対し、日暮里・舎人線の平成 19 年度開業に向け、安定的な予算措置等を講じ、計画どおり実現されることを求めるため、本案を提出する。

日暮里・舎人線の平成19年度開業を求める意見書

日暮里・舎人線は、日暮里駅と舎人地区間の13駅を結ぶ新交通システムとして平成9年に着工されたが、開業予定を平成15年度、更に平成19年度へと二度にわたり変更を余儀なくされた。このことは、平成11年度の開業を待ち望んでいた地域住民を裏切る形となり甚だ遺憾である。

地域住民は交通不便地域解消の一助となる日暮里・舎人線の一日も早い開業を待ちつづけている。

足立区議会及び足立区としても、地域住民の長年の悲願である日暮里・舎人線の早期開業に向け、沿線の整備やバス路線網の再編など様々な施策に取り組んでいる。

本年10月に発表された「東京都第2次財政再建推進プラン」にみられるように、東京都の財政は大変厳しい状況にはあるが、日暮里・舎人線の平成19年度開業のためには、安定かつ継続的な予算の措置等がなされることが最も重要である。

よって、足立区議会は東京都に対し、日暮里・舎人線の平成19年度開業に向け、安定的な予算措置等を講じ、計画どおり実現されるよう強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成 年 月 日

議 長 名

東京都知事 あ て